

- 1: 日本語生成パネル会合(4)議事録
2:
3: 日時: 2014年12月18日(木) 17:32-19:20
4: 場所: JPRS会議室
5: メンバー(敬称略、順不同):
6: 久保次三 専修大学
7: 後藤滋樹 早稲田大学
8: 小西和憲 APAN-JP事務局長
9: 田代秀一 情報処理推進機構
10: 堀田博文 JPRS
11: 前村昌紀 JPNIC
12: 米谷嘉朗 JPRS
13: 是枝祐 JPNIC (事務局)
14: 高松百合 JPRS (事務局)
15:
16: アジェンダ
17: (1) 前回議事録確認
18: (2) 設立提案書について
19: (3) RootLGRにおけるJGPの具体的課題について
20: (4) 日本語ラベル生成ルール(案)検討
21: (5) 今後の予定について
22:
23: 資料
24: 1 日本語生成パネル会合(4)アジェンダ
25: 2 日本語生成パネル会合(3)議事録(案)
26: 3 Proposal for Generation Panel for Japanese Label Generation Rules
27: for the Root Zone (日英対訳)
28: 4 言語ルールの作成手順
29: 5 今後の予定について
30:
31: 決定事項および宿題:
32: A 前回議事録は承認された。
33: B 資料3をドラフト版としてICANNに共有し、調整しながら完成させる。
34: C 中国で混在が許される、許されないパターンとして資料に盛り込む。
35: D RootLGRでの日本語生成ルールに関する一般向け資料を作成する。
36:
37: 議事内容:
38: (1) 前回議事録確認[資料2]
39:
40: 前回議事録は承認された。
41:
42: (2) 設立提案書について[資料3]
43:
44: 設立提案書の内容を確認した。引き続き資料3をドラフト中のものとしてICANN
45: に送り、調整しながら完成させることとした。
46:
47: (3) RootLGRにおけるJGPの具体的課題について[資料4]
48:
49: 言語ルールの作成手順を説明を行い、議論を行った。
50: 中国における漢字の混在(簡体字・繁体字など)が許容される場合、されない
51: 場合についても資料として盛り込むこととした。
52:
53: (4) 日本語ラベル生成ルール(案)検討[資料4]
54:
55: 背景情報と課題定義を共有し議論を行った。本日の議論を踏まえ、
56: 引き続き具体的課題定義を更新すると共に、一般向けの資料の作成を進めること
57: とした。
58:
59: (5) 今後の予定について[資料5]
60:

61: 前回仮決めした今後の開催予定は以下の通り。

62: 1月16日(金) 9:30 - 11:30

63: 2月 4日(水) 9:30 - 11:30

64: 2月20日(金) 9:30 - 11:30

65: 3月18日(水) 9:30 - 11:30

66:

67: -----

68: 以上